

# 山形県感染症発生動向調査 週報

2025年 第48週  
(2025年11月24日～2025年11月30日) 2025年12月3日 発行

山形県感染症情報センター(山形県衛生研究所)  
TEL.023-627-1109

## <定点把握感染症>

定 点 種 別	感 染 症	全 国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累 積 (県)
		第47週	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	
感 急 染 性 呼 吸 定 点 器	内科・小児科 (定点医療機関数)		(39)			(7)			(10)			(4)			(6)			(12)			
	インフルエンザ	196895	2598	2063	▽	483	360	▽	800	538	▽	363	387	▲	448	310	▽	504	468	▽	15048
		51.12	◎66.62	◎52.90		◎69.00	◎51.43		◎80.00	◎53.80		◎90.75	◎96.75		◎74.67	◎51.67		◎42.00	◎39.00		
	新型コロナウイルス 感染症(COVID-19)	6302	76	73	▼	13	12	▽	36	24	▼	5	6	Δ	11	18	Δ	11	13	Δ	6609
		1.64	1.95	1.87		1.86	1.71		3.60	2.40		1.25	1.50		1.83	3.00		0.92	1.08		
小 児 科 定 点	(定点医療機関数)		(26)			(6)			(7)			(3)			(3)			(7)			
	RSウイルス感染症	1699	29	21	▽	1	2	Δ	6	1	▽	2		▽	16	13	▽	4	5	▲	1501
		0.73	1.12	0.81		0.17	0.33		0.86	0.14		0.67			5.33	4.33		0.57	0.71		
	咽頭結膜熱	665	9	8	▽	4	2	▽	1	1			1	Δ	3	3		1	1		487
		0.28	0.35	0.31		0.67	0.33		0.14	0.14			0.33		1.00	1.00		0.14	0.14		
	A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎	5565	84	64	▼	50	38	▽	12	13	Δ	2		▽	12	7	▼	8	6	▽	2809
		2.38	3.23	2.46		◎8.33	◎6.33		1.71	1.86		0.67			4.00	2.33		1.14	0.86		
	感染性胃腸炎	9394	87	43	▼	15	5	▼	32	15	▽				11	10	▼	29	13	▼	6288
		4.01	3.35	1.65		2.50	0.83		4.57	2.14					3.67	3.33		4.14	1.86		
	水痘	710	11	13	Δ	7	4	▽	4	4						1	Δ		4	Δ	458
		0.30	0.42	0.50		◎1.17	0.67		0.57	0.57						0.33			0.57		
	手足口病	286																			380
		0.12																			
眼 科 定 点	(定点医療機関数)		(8)			(1)			(3)			(1)			(1)			(2)			
	急性出血性結膜炎	5																			2
		0.01																			
	流行性角結膜炎	529	1	2	Δ		1	Δ	1	1											215
		0.76	0.13	0.25			1.00		0.33	0.33											
基 幹 定 点	(定点医療機関数)		(10)			(2)			(2)			(1)			(2)			(3)			
	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	4																			28
		0.01																			
	クラミジア肺炎	2																			0
		0.00																			
	マイコプラズマ肺炎	625	9	7	▼	8	3	▼		1	Δ	1		▼				3	1.00	Δ	417
		1.30	0.90	0.70		4.00	1.50			0.50		1.00									
	細菌性髄膜炎	6	1		▽													1		▽	3
		0.01	0.10															0.33			
	無菌性髄膜炎	9																			8
		0.02																			

・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、Δ:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

## <通 信 欄>

〇トピックスでは、「インフルエンザ」について掲載しています。

### 警報・注意報の基準値(参考値)

感 染 症	警報レベル		注意報 レベル
	開始	終息	
インフルエンザ	30	10	10
咽頭結膜熱	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	8	4	-
感染性胃腸炎	20	12	-
水痘	2	1	1
手足口病	5	2	-
伝染性紅斑	2	1	-
ヘルパンギーナ	6	2	-
流行性耳下腺炎	6	2	3
急性出血性結膜炎	1	0.1	-
流行性角結膜炎	8	4	-

令和7年第15週から、国の新しい基準が発出されるまでの間、  
警報・注意報の基準値については参考値として取り扱います。

- ・定点把握感染症の定点当たり報告数グラフ・全数把握感染症の年間累積数については別紙(グラフページ)をご覧ください。
- ・ウイルス分離・検出状況については、衛生研究所のHPをご覧ください。
- ・感染症のCSVデータは、衛生研究所HPからダウンロードできます。

<定点把握感染症 年齢別報告数>

種別点	感染症	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
急性呼吸器感染症定点	内科・小児科	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	合計
	インフルエンザ	11	27	81	97	103	139	165	152	162	125	106	375	111	86	2063
		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									
	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	117	88	46	33	31	8									73
		～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	
		2	1	2		1	1		1		1	2	3	3	2	
小児科定点		30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～									合計
		8	10	5	13	8	10									
	RSウイルス感染症	～5ヶ月	～11ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10～14歳	15～19歳	20歳～	
		1	3	8	6	1	1						1			
	咽頭結膜熱		1	4	1	2										
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎			1	4	3	8	5	9	6	6	8	11	1	2	
	感染性胃腸炎		1	10	4	5	6	3	3	2	1	1	4	1	2	
小児科定点	水痘						1	1	2	1	3	2	3			合計
	手足口病															
	伝染性紅斑			1	3	2	4	10	4		1					
	突発性発しん			6	1	1										
小児科定点	ヘルパンギーナ															合計
	流行性耳下腺炎							1								

<全数把握感染症>

感染症	報告数					備考
	山形市	村山	最上	置賜	庄内	
結核					1	
E型肝炎	1					
レジオネラ症			1			
侵襲性肺炎球菌感染症	2			1		ワクチン接種歴:1回(1)、無し(1)、不明(1)
播種性クリプトコックス症				1		
バンコマイシン耐性腸球菌感染症					1	第47週追加報告(1)
百日咳				2		第47週追加報告(1) ワクチン接種歴:不明(2)

<トピックス>

インフルエンザ 警報レベル

第48週におけるインフルエンザの県定点当たり報告数は52.90でした。第43週の流行入り以降報告数が急増し、現在も例年と比べて高い報告数が続いています。インフルエンザは感染力が非常に強く、短期間に多くの人へ感染が広がるため、注意しましょう。

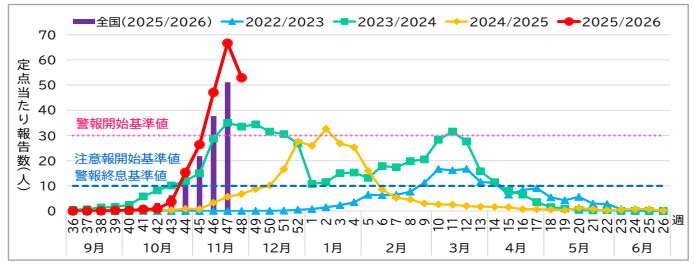


図 インフルエンザ定点当たり報告数(全国及び山形県過去3シーズンとの比較)

【迅速診断キットによるインフルエンザウイルスの陽性件数】

A型:2,055件、B型:8件(定点医療機関からの報告)

【インフルエンザウイルス検出状況(衛生研究所 2025.9.1～2025.11.25)】

AH1pdm09:3件、AH3:37件、B型:2件  
(今シーズン2025年36週～の患者検体より)

<インフルエンザとは>

感染経路は飛沫感染と接触感染です。感染後1～3日間ほどの潜伏期間を経て、発熱(通常38℃以上の高熱)、頭痛、全身倦怠感、筋肉痛、関節痛などの症状が比較的急速に現れるのが特徴です。併せて普通の風邪と同じようにのどの痛み、鼻水、咳等の症状も見られます。乳幼児や高齢者など、抵抗力の弱い人が感染すると重症化することがあるので注意が必要です。

予防方法

- ・インフルエンザワクチンには重症化を防ぐ効果があるため、希望される方は接種しましょう。
- ・場面や状況に応じて適切にマスクを着用しましょう。
- ・帰宅後や咳・くしゃみで口を押さえた後などは、石けんで丁寧に手を洗いましょう。
- ・室内は適度な湿度(50～60%)を保ち、こまめに換気を行いましょう。



※インフルエンザについて、詳しくはこちらをご覧ください。➡ 山形県HP  
➡ 厚生労働省HP

## 【急性呼吸器感染症サーベイランス(症候群サーベイランス)】

## &lt;定点把握感染症&gt;

	感 染 症	全国	山 形 県			山形市保健所			村山保健所			最上保健所			置賜保健所			庄内保健所			累積 (県)
		第47週	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第47週	第48週	増減	第15～48週
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科 (定点医療機関数)				(38)			(7)			(10)			(4)			(5)			(12)		
急性呼吸器感染症		396446	4316	3895	▽	1059	1059		828	670	▽	578	593	▲	720	577	▼	1131	996	▽	94479
		103.38	113.58	102.50		151.29	151.29		82.80	67.00		144.50	148.25		144.00	115.40		94.25	83.00		

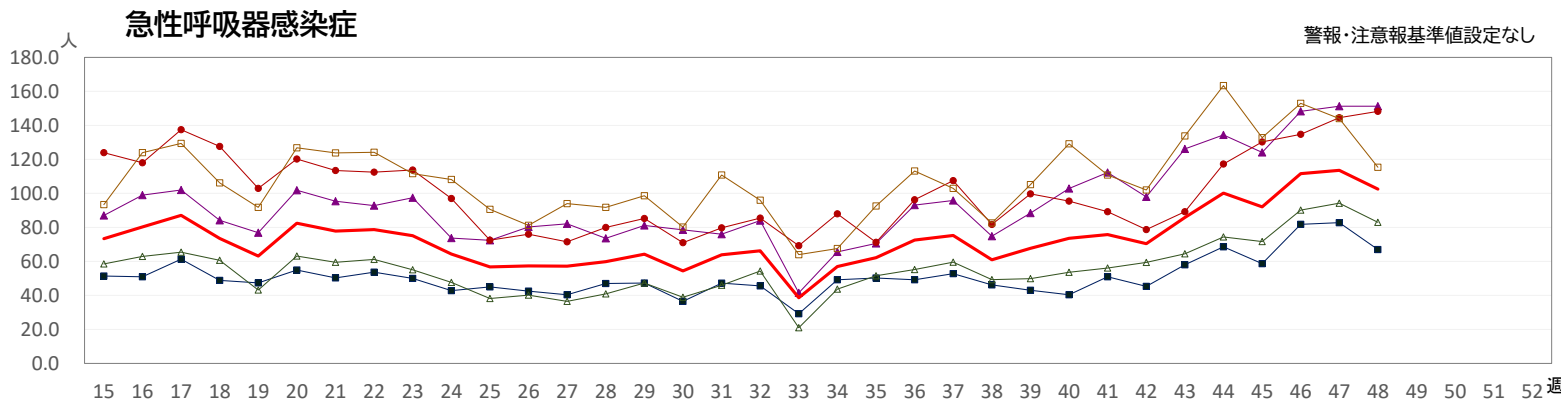
・表中の数値 上段:報告数 下段:定点当たり報告数

・定点当たり報告数が、▲:2週連続増加、△:今週増加、▼:2週連続減少、▽:今週減少

## &lt;定点把握感染症 年齢別報告数&gt;

感 染 症	山 形 県												
	第48週												
急性呼吸器感染症定点 内科・小児科	0歳	1～4歳	5～9歳	10～14歳	15～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70～79歳	80歳～	合計
急性呼吸器感染症	148	1092	1220	568	133	132	175	125	102	87	68	45	3895

## &lt;定点当たり報告数グラフ&gt;

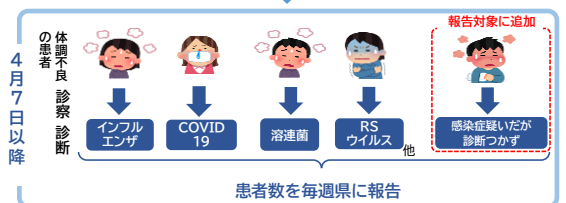
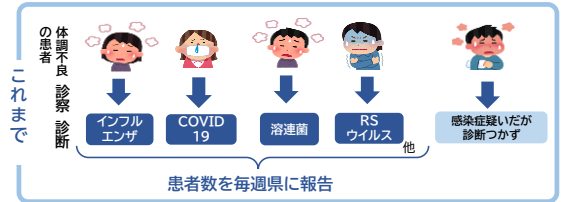
急性呼吸器感染症(ARI)  
サーベイランスについて

平時より、①流行しやすい急性呼吸器感染症の発生動向の把握、②未知の呼吸器感染症が発生し増加し始めた場合に迅速に探知する体制の整備、③国内の急性呼吸器感染症の発生状況について、国民や医療関係者の皆様へ情報が共有できる体制を整備するために、急性呼吸器感染症が4月7日から五類感染症に位置づけられ、サーベイランスが始まりました。

ARIサーベイランスは、症例定義※に一致する患者数の発生を把握する症候群サーベイランスです。

※咳嗽(がいそう)、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、かつ医師が感染症を疑う外来症例

ARIサーベイランスにおける対象感染症は、インフルエンザ、COVID-19、RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎に加え、新たに五類感染症に位置づけられた「(診断名のつかない)急性呼吸器感染症」となります。



詳しくは  
厚生労働省HPへ ▶▶▶

